飲、陳誠、李宗仁などの軍政首

なる統一組織機構を設ける甲支方面の戦闘を統合して强

万面の軍事指揮統帥の調整に断江、江西、廣東、湖南、福

イダー通信カイロ電によればケ ンおよび肉類その他生活必需品 小変百歳トン、頻増三千五百ト ・ スペインはアルゼンテンから

われ

らの前途は嵐

要を弾道するほか油剤船 銀、乾泉、乾魚などのほかコルク、オリ

來電によればルーズベルト大統領 【リスポン五日同盟】ワシントン

二萬九千トン級商船二隻、関スペインはアルゼンテンのた

第任となったものと解される 新をほとんどを子文の手で 新をほとんどで子文に撃はれた かとなり、内心な奇画を握くなか つた様様でつひなで奇画を握くなか

ルーズベルト勞働者に泣きつく

ルーマニヤ政府信用と自敬したが

モズドク地區においては渡河

ソ聯機三 一機を撃墜

同市攻略作戦は急速度の展開を見 ーリングラード西郊野選とともに

セフトあるが、これに呼吸する側

薬斡旋、住宅供與などにつご 軍政部では これら下 船者

無線通信

獨軍、ス市人口に殺到か

東京電源

を表示したが六日盃階シーイ

林灵會批

集、印度獨立の所強大倉を開

大南洋地名辭與

第三巻 馬來及北西ボルネオ A5和1222頁 價 18.00 外地送料 80

ソ聯陣地つひに破る

迎るものがあるとい 赤軍後退

【チューリッヒ特電」(五日数)モスコーロイター電によれば、既不敢に隣ぐスタ

ースクにおける関軍の優勢を認め 北の両方配から攻然する職団 を大いに複数し今や両部隊の連絡

【ストツクホルム特電】(五日登) 鑑験側側能によれば東久-リングラード欧野りドイツ塩 池上野原は五日ス市十キロ以内の重要順地とかられ、ドイツ塩利数に関南地域の窓域より一般スタリングラードに楽人せんとしつつめるもののごとくである。 宗道職地はスターリングラードに楽人せんとしつつめるもののごとくである。 京道職地はスターリングラードに楽人せんとしつつめるもののごとくである。 京道職地はスターリングラードに楽人せんとしつつめるもののごとくである。 「大の屋の連く野族に降ったる窓道は実際を選出してスターリングラードに楽人せんとしつつめるもののごとくである。 「大の屋の連く野族に降ったる窓道は実際を選出してスターリングラードに渡しば歌族に降ったる窓道は実際を選出してある。 「大の屋の連く野族に降ったる窓道は実際を設定してある。」 「大の屋の連く野族に降った」「大の屋の連く野族に降ったる窓道は、大きに乗り、大の屋の連く野族に降ったる窓道は、大きに乗り、大の屋の連く野族に降ったる窓道は、大きに乗り、大の屋の連く野族によるという。 「大きに乗り、「大きに乗り、「大きに乗り、「大きに乗り、「大きに乗り、「大きに乗り、「大きに乗り、「大きに乗り、「大きに乗り、「大きに乗り、「大きに乗り、「大きに乗り、「大きに乗り、「大きに乗り、「大きに乗り、」 「大きに乗り、「大きに乗り、「大きに乗り、「大きに乗り、「大きに乗り、「大きに乗り、「大きに乗り、「大きに乗り、「大きに乗り、「大きに乗り、「大きに乗り、「大きに乗り、「大きに乗り、「大きに乗り、「大きに乗り、「大きに乗り、「大きに乗り、「大きに乗り、」 「大きに乗り、「大きに乗り、「大きに乗り、「大きに乗り、「大きに乗り、「大きに乗り、「大きに乗り、「大きに乗り、「大きに乗り、「大きに乗り、「大きに乗り、「大きに乗り、「大きに乗り、「大きに乗り、「大きに乗り、「大きに乗り、「大きに乗り、「大きに乗り、」」 「大きに乗り、「大き

な攻がに出てをり赤軍は野敬にこ

政府
ミワフド

黨確執 【東京特曜】田中政務総監はおよる十月間の豫定で去月十九日東上

世業農

土大使を訪問、約州分にわたり 下諸城際に関する意見の(熊を行

コ外相メネメンジョグル氏は四日

僕らの科學文庫 から中華 国民事政の上華 国民事政の上華 国民事政の少年のため 数ある元生方が、下田の一流の潜地ですのの大変、中国の一流の潜地ですのの一流の潜地ですのの一流の潜地ですのの一流の潜地ですのの一流の潜地ですが、下田の一流の潜地ですが、大田の一流の潜地ですが、大田の一流の潜地ですが、大田の一流の地域によった。

獅雪 誠文堂新光社 *******

地名一萬九千餘、配事內容江政治、經濟、歷史、地文、 A5判 700頁 @ 15.00 外地送料 80 第二巻 東印度及チモール 値 刊

南洋經濟研究所編

三吉朋 十 著 新刊 賓の土俗

B6和 540頁 置 2.80 外地送料 .80 しめてゐる。

京城本町二 丸善株式會社 東京・大阪・神戸振春京城344 丸善株式會社 其他 各地 支店

(記戰) 火眼

六九 十月

して來たためソ職軍

昭南港へ入港龍田丸十五日

九月の電外の戦争が

に入港するが悪門局では日出 田鬼はいよく十五日午後昭

小說 櫻

ヅ ウ・野口米次郎 書·野上豊一郎 夢 界 曙 夢

宇野浩二

不出大佐 (岩島 農雄

(くる詩五篇) 野輪 久雄・日比野士朗・小松 酒(中京より4)▲文學 報 麗 會日 記……顧田濟人 田中英光

樹盲 ·火野葦本

剛舒をはじめ各層緊膨寒を代表する出端者がじづれる 建設的か つ協調のてあるが、前後三回の協議の曾の空氣は極めて順調は、矩勢・控撃だとする腎制影闘にこれに伴ふ人事激勵を中心として側派かつ個目の機能を 協議に参加してゐるので墜定よりはるかに態機、今遇中には腎制殺 大東亞省の圓滑なる生誕を期せんとする熟意をもつ 態度をもつて眞摯な意見を述べ、割期的意義をもつ 草、外務省の東亞局、南洋局、内閣の對麻事務局、東亞院などの吸收部局の鴻整 恩諸決定の方針ならびに要領に準握して大東語者の組織、機構、事務規程、 圓滑なる生誕を期 笑止、攻勢作戰 大東亞省設置準備進む 今週中には閣議附議の見込 五、大東虚省の開係各省との遺居に開する事項などの事項であり新省の建前形式 一、中央機構における外条省との関数(無外交に関するものと然らざるものとの **文化など諸似の政別と縁集交事称との開戦)** するとともに これが具體的規格を神速果敢に實施體の關係に立つて大東屯建設の高 邁なる理想を實は整めの高 邁なる理想を實 てその運行を 策定規律することが要請されてゐる 干リ 東月 の夢 大東語省所管の現地機関および人事組織(職員の身分および圧用に関する手 大東亞省の中核だる質繁が熱に開する事項(大東亞道域に関する政治、經濟

南京六日同盟」當地に達した間 重慶、中支戦區を改組

|重事機断職化窓はすでに最高國际

蔣共の相剋深刻 る鎖廓であると稱してゐる もつて全國的に攻略作職を援助す

知される

り事でをわかたぬ影戦は剥々と儀 もやうやく『今や前線からの報道烈の度を加へつつあり、英國収送

ード攻略版は愈よ六齢めに迫

前編報道は同方皿の艦車が縮めて一間にわたる陜蔵ののちさらに示珷」と縁出して來る新駅で除の寒鬢にるのは於然として西南方でソ戦剛一ゐる,北西跡地路では鑑塡は二日(の前頭を附まんとしてゐるが次々もつとも防線脱炭にさらされてゐ」を拡戦せしめつつゐる語を除へて「紅な獸ら對戰車衙忙舞つて蘇戰車もつとも防線脱炭にさらされてゐ」を拡戦せしめつつゐる語を除へて「紅な獸ら對戰車衙忙舞つて蘇戰車

の死守した停車場を占領した、赤一片端から粉碎されつつめる

屍山血河の猛闘

危機刻一刻と切迫

一般におけるロメル軍の最近の活 ・関におけるロメル軍の最近の活 ・関係に対けるロメル軍の最近の活

【イスタンプール五日同盟】カイ

ある、 國家情勢悪化の結果ハナ する弾壓の第一歩を踏み出して

エシプト國内騒然

路をひらきつゝあり、またこの方

中共、内部攪亂を肅清 製工作員を職荷するため動好保衛 ゐるが、最近當地に達した情報に 成立。西、亞通商協定

師に顔好科、際には観分段・響恵近 | 「フェノスアインス 世 | 大学 | マーラン | は一つとして最悪の は そうに は | 大学 | マーラン | は | マーラン | 大学 | マーラン | は | マーラン | は | マーラン | ないものはない | と映客の他綴り | マーラン | ないものはない | と映客の他綴り | マーラン | 大学 | マーラン | 大学 | マーラン | ないものはない | と映客の他綴り | マーラン | 大学 | マーラン | 大学 | マーラン | ないものはない | と映客の他綴り | マーラン | 大学 | マーラン | マーラン

カッタラで激戦

。

衛空式職した、古らに他の配線で「残さぬまで勝きつくされてしまつといふ配法をもつて同市問書の「敵職を総動員した両軍の死罪後職養場と額道との用にある」」近代的機械を総動員した両軍の死罪後職養場と額道との用にある」、近代的機械を総動員した両軍の死罪を関係した。

獨軍テレク河渡河

も二度にわたつて小競合ひを記る

救援約束は口だけ拱手傍觀

|密観的態度は、歌劇の不振。 あるソ歌重は常然とれな数級に数| あるのみならず却つてソ歌の歌謡。現れてをりその成行者は各方面の密観的態度は分類の多点の影響がある。 (応治に歌してある現在、イランは | 按照を耳にしながら共手解釈して | る両領帯質問の務実事例となって正日間思覚楽地線におけ、ン粧虫の楽館主節はコーカナスが | に對しり歌歌は楽儀はソ歌談後の | 両者間の野目はすでに呼吁にした 英の無誠意に痛憤 ソ聯、いまさら呆れる

グローズヌイ油田危し

つて影響テレク河を浸润、有力 【プエノスアイレス五日同盟】 墨油田地帯に

地帯の中心地タンピコおよびシュキシコ來電によればメキシコ油田

焰酸射器を抱

いて敵陣に肉薄の調

くであらうから近く英軍がイラン

數百萬ポンド

英國側の損害

痛み腫れを取る

小説家にて音樂批評家たる著者が四歐清樂器の帰記を興味課く綴り。それと一代表作品とジュードを敷 選紹介したる本書は、青年鑑美の書を乗ねた名曲名 B列六號五〇〇頁を質三・11〇一等第三〇

文部省推薦圖書あらえびす著 V I I K 音樂

名 社 振奢東京壺受壺貳七七東京市京橋県京橋二ノ九

語 東四郎著東四郎著 集 丰

バ あらえびす二大名著 'n シ ^ ーかべら 八〇三二〇 ル

音樂青年の説 村光一著照為四四回回 古 定復二、八〇 〒・留三〇 定復し、七〇一・留三〇 曲 音

祭たる著名が音樂の本質を解明し、作曲家資奏家の殷剌たる青年の家知と精神を以て、批評界の第一人 定度1、110 マン派 の

ード音樂に及ぶっ

はじめ遷地適侑等、懸多の頭目をこへにあげる土地利用率の附上を その内容とする。今やそのいづれ

透通を良好にし根の経育を促

五、整地畦立

村甲織成と呼ばれるものであるが

の指標

成職な機多の事態がある、朝職はあるが、これが質施上には相 作付面積の擴張 二、畓裏作の

作に對しては特に正しき駆職

指導数を聴かう

があるし慰過ぎては成熟期が膨れない、早過ぎても原常を繋ること

ハ、播種の方法

品棟の特性、

未だ髪作に適する土地が相 敗せられてゐる、既ち 三、勞力の合

> は後の撤離上重要なことである後 大変、稗姿の熟色病、小姿の腫

線戰那支

二、種子の豫措

ればならぬ段階へ入つたり、一段と緊張の度を深めなけ致し鋭角的な武裝國民の完成へ前進し、一段と緊張の度を深めなけ致し鋭角的な武裝國民の完成へ前進し、一段と緊張の度を深めなけ致し銀角的な武裝調という。 大戦集に 樂觀を 許さす敵米英の空の包圍線或は潜ればならぬ段階へ入つた

折挫襲空日對

撒播法あるも管理不飛分にして

九、覆土の深淺

乙等、田副、大島、上村等の各部し于平忠原司令部に突入、同司会

際は一路に行動を起し去る十九日

「蘇に對しては重義百族による領子・戦に終したわが上妻、河軍、職地・二千五百を發見、これを御職政事は風呂瀬炎法、羅熊康族及び前敬・十一軍司令郎に即ける動中々との「山附近にて能通中の干皇忠以下的、

| 取除安第十七版の約二千八百が集|| 画版が形へられてゐるのでき

リラ戦の企闘を進めてゐるとみな

既以來の大戰捷に歸ふことなく結

線戰ソ獨

は動母からの空輿が考へられるの

四、栽培の合 花は播選門 播照

二、選種の良否

いのであるから織じめとが對 る事が最も安全な當を得たれで

土に適合した優良品種を選擇

【バタビヤ五日同盟】 皇軍構鉄部 | 間にか生長してしまつたが、この

タビヤ陷落牛歳記

はほとんどなかつたので、

、品種の選擇

新生興亞の街

原住 民もパンフレットな

政前の数据に上り、市民の便利な

動は他作物に比し洲植法 **| 熊別に決定されてゐるものを栽培**

反當收量の増加

、勤勞報國



ることが大切であ

お護り致しま いつも美しく

人 俗相 给七年八月给日鲜住国时休式等 计变更一取前段 超电报方法完全 化单位

青=[

中十月の内容円費に中十月の内容円費に

四面流光于片片含含门宫。 (特)中层点式等非常更 阿利格 上半十片。洛八日代人似然没有时 下太空。第一个一个人名代表现有技术 一个一个人名代表现代的

施肥法の

校正者の手落



1



一幅型型へ昭和拾七年七月一時では、東京の一条株式湾小棚里



いまあ 劉養榮のDAンミタビ 社會式株 ① 元賣販 店商置玉

に大同格大学4月条 のでは、大田では、 のでは、 のでは、

島(サクラ 島ーリキ / 島群ンリロカ東 (領 本 日)

ひ脆くも就碎された、この朝守備

百メートルの阻離に対峙して眼路を開始した、敵は約二百名 より発展院はトラックで現場へ部行、〇〇世編附近で概と顧い、五郎にかれた沿岸に上陸した、宇心三時四十分ごろ敷設の影報に

に對し味方は僅かに〇〇名しかも脳は微鏡、自動小銃

軍報道班員發】去る八月十 【OO基地 六日 藤田海 日ギルバート階島の北職マキン

制壓し去つた偉動とそ天晴れ大和魂の勝利

子古科明守備隊本部より二千メートルばかり 敵は潜水艦に便乗して十六日夜融の沖に辿りゴムボートに移乗し

上空に現はれ 散陣の爆撃を開始した、敵はわぎ方はと上空に現はれ 散陣の爆火は影響を開かた。力が荒れは 陸續とれるものが勢かつた。この敵を開いた わが荒れは 陸續といるのに数 の十家名之残して金は「天皇性下高成」を二唱、突撃 島の華

死闘

類800名、しかも小島を埋め盡した敵の奇襲部隊| にされた。この島を守備せるはかねて決死の意気に燃える陸戦隊の 〇へ飛來した〇〇参謀によりわが守備隊の夢紀なる無戦ぶりが明か

はまづ前方の敵に突厥を敵行したのち後方の感を署るべく右蔵戦地と、だがこの兵たちも力騰きて消へ流されて行つた、それで指揮官

込書を島民に託した。

勝敗は終始わが軍に崩力し敵來職の第一報を皆聴したのをはじめば一

5

でゐた他の五名と共にわが播影隊に捕へられた、この軽ひにおいて

本部と連絡せんとしたがその途なく兵二名が小船を操り本部へ祀つ

の他の一部が味方の後方へ上陸

が荒黙は爆撃、地上掃射を實施するともに地上の

牲を多くし十七日夜に入り前方の敵はゴムボビ炎運輸のまれお互に猛烈な同一計をやつて後

を放つて敵潜水艦と連絡、艀を操つてわれがないのに恐れをなし十八日夜メンリンに

四十時間にわたりわれに十倍する悩を配うに廻して一切も配らず、 の威廉を戦ふ一小島であるが、十七日末明より十八日を中に至る終

し翌二十一日には監監による援軍も上陸し直ちに略内の帰郷がはじ

かくて二十日にはわが着接いが銚着

めてめつた、しかしこの申込蓄は監氏が優にしたまく二十三日まで に多び除代したい、 関係公法による排版の取扱ひを認む」としたたに恐びない、 どうか激戦を中止して戦ひたい、速かに日本取指撤退 き去られてしまつた。もう戦ふ武器は全くない、これ以上血を流す

日本軍に国かなかつた、それとは知らず敵は申込みの返事

ては全く欧景画版の念想じ難機物機に開保したものにとつ

行が顕洲における日本の軍事プロの信息、リットン動一

行動につき視察のためやつて

は全く天の時と地の利、 一部、海峡氏を構政として迎へ たのであつた、蓋しこのこと

> 立の大阪名分である 力の解放、これこそ一般州関政

に共鳴、日湖雄三大関は協京政府は晋等の正しき名義

は何かといへば、それは摂戯れの三を得た 所嗣天の 使命

殿下の御機解によつて敷よ器の御説日、秩父宮、高松宮両の御説日、秩父宮、高松宮両 脳側の中に一種一心と呼せら

ものがある 私が関東軍司令官となる前

青年歌代表際長物計劃一郎パラオのため野々上京して來た前洋職合のため野々上京して來た前洋職合 汁部隊 **角洋から聖**

無魔一萬の親鬼者が長蛇をなしわ

を繋が上にも佛立たせ初日のこの

ケ月間にわたつて 勝共間 風に一貯蓄報域にもこの通り頑張って

その他兵隊さんも足成城へ一銭で

【奉天六日同盟】願顧聯合

收め戦争ばかりが強いのぢやない

高血壓中

風嶺

今津博士の

素晴しい研究

ぜん息神

貯蓄で《大戰果

感狀に輝く殊勳部隊

に残職。ことでも披掘の大腕駅を
作貯金と横し運動の空間を利用。たる大腕県を収め得たのである
く三ヶ月間の懐袖を以て貯敷町線
「鎌袖の大腕を貯蓄したのち合め大小全種の河北作戦にある豚・
ののに帰職した時の記跡はな
(三重編)両任廷は粗骸のうへまある。とれでとそ中原大倉骸を即 9つて甄城第三師長额月県を段端 大船以上を貯金してしまふ駅社だこ僧集の一大山景観で好瀬渓39を「離せしめた、鷗めの衛給の中から「離社を加へた山田、南北、河南「ると〇〇市の在戦地へを旷たく戦 祝慶年周十國建 しめ〇〇記跡長から敷状を放映 【太原五日同盟】去る五、六、七一

貴重な研究發表

鮮滿醫學會●五日開幕

東京でどつしら構へた田中總監

前後に敷倍の米軍

監總中田の中上東

卑鄙と、総監の上京を得らう

学込矢來下の自邸で、 の田中さんの机上は文字通り つもやになって総督府海孫所けてゐた東京側の用事とがご

接をひとわたりすませい場合 前五時だが、就を洗つて新聞

また『せひ、ちょつと 組がに単なとばすのだが、そこに 戦な戦闘攻勢から開撃されて 間には、創相、機相、職長等

歸任は何時やら、嬉しい敢闘

数百人の|面會攻勢 これぢや瘠せるよ 「新郷の半勝色々駅例をお願べするととにしようが、こ下四の対スタとして収費下添都で定る半部関記者を与な公何に取職して入めるだらうか、こ下四の対スタとして収費下添都で定る半部関記者を与な公何に取職しつ入めるだらうか、こ下四の対スとして収益、一般とい、限と願いをがつもり組み、一格の出意との言葉のうべの『内』一版」は首の説 ──心と心、脱と願いをがつもり組み、一格との、脱と願いをがつもり組み、一格をは、一般と願いをがつもり組み、一格の主義になっています。

は明節の花のすがくしさだ を前八時の霊霊感、殿い卧 配の中央で、田中さんの白服

ク、列車衝突棒太でトラツ

自動送三方削機械 木工機械各種

他双物工具一式

Fの上り貨物卵館に衝突、トラツの途中、大谷第一階切で抗極緩越 墨原吃品】五日午後五時四十五 過載大谷の現場から飯場に 八夫五十八名がトラツクに敗襲

育髓病·

際ひ今守衛総の職師の的となつてゐる。マキン監は皇敬占領地としれて守衛総本部で献づてゐた監改夫婦とその子供は強刃と戦いまで手れて守衛総本部で献づてゐた監改夫婦とその子供は強刃と呼びまで手 察、器能に血みどろとなつて活躍し掌い犠牲者も出してゐる、時にか ては太平洋の最東域に位し四郎海に膨まれ、海崗よりの戦略も多大 第一回殿は平手が毛利五郎の 戦は脳村六段一勝のあとをうけて【外金剛質話】半岛抗県の両雄決 あた財品氏外十一名は即死 兩雄對局遂に引分 た四名は客倉商品に収容後組命

は両氏一腑一敗となつて興味 て毛利五郎の辛勝するところとな



「美術品で所族部 際大郎」、共他族一式青 原、明章、標章 版、其他族一式青 原、國族、校族

空瓶は

日療法

断 食

察

(型鉄造品) ◈ 岩田勝治商店機械部 東京市本所區第川町三の一 電話本所(73)2270・1937番 **无性**淋疾

短期止痛、止膿、消炎

迅速に奏効し、短期に治療に導く。

有効根基を最も高率に含有する高度

のスルフオンアモド剛

通したので六日午前十時から城

から廿一日まで三越で展験回を

研究發表あり午後五時期回した を打切り午後一時より五十三般の 時より第二十九回顧洲羅学院設 干供を上標、第二個

慢性排皮

学 1.50 デ 2.80 デ 4.80 デ 6.50 全國藥店にあり

東京鮮田神保市 アルス薬品部

航空寫眞展

神神神・シップで野児教徒 中や問題が親んで困れる人は 一日も早く大阪市政府議会会議員 今選の研究所(西原ならば くか、関邦はつらい歴史をよる

ける演出族精神構造の研究」以下

とライシン文はイマンミンので周から使く、大と変はないから。

C 白粉下うすくのば B 荒れ性の方や、小 0 ば小の

科索斯人会

ik trian 236 (計開康構人) 医学博士 **共編:3**3

の主力を銀州より駆逐して山の主力を銀州より駆逐して山 の治安は東は敦化、北は齊々の間であつたが、當時は國内

前關東軍司令官陸軍大將南

次郎

学人の東洋、アジャ人のアジ基礎を建設するとともに、東

爲的と考へてはならぬ、そのづけつゝあるがそれを散に人 き込まれず、腫皮の騒動をつ

製だにせず、國際的歌画に

郷立が東洋水道の平和確立の

はオーストラリヤの獨立問更に印 度の獨立、恐らく人のアジヤに漂りつゝある

/も特別とキリストとが一つ屋が設備者の敷収が掛けられ、奇

御釋迦樣≥街頭

ってゐたもの人、田芸難に阻

て恰近の事務所が得られず芸芸

とは歌子として顕光図の歌立

主義を支那大陸に入れない保主義を支那大陸に入れない保

養計量中であつた。

ズマタイ ズマシ

a contract the second contract of

「東京電話」八日の大部落駅日から 二円)七百萬枚総献一千四百萬円

弾丸切手あす賣出

十五日まで第四回戦力切手(一枚

/に袋間慰の地戦い暑

鄉都藥房淋 の聲賞 快冶

淋疾

婦人病とい

柳瀬淵の元山

ノサキー 聖報如一八六五